

新年のごあいさつ



川西市長 大塩民生

権利者、関係者の皆様、新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

また、平素より、中央北地区整備事業の推進にあたり格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、中央北地区特定土地区画整理事業は、平成 23 年 3 月に事業計画決定の公告を行い、平成 31 年度末の事業完了を目指して鋭意事業を推進しているところでございます。

平成 25 年 4 月に公募により、地区の愛称が「キセラ川西」に決まり、同年 9 月には、地区のロゴデザインの決定など、ブランド化を進める一方、関係者約 90 名の参加のもと平成 26 年 4 月に起工式を執り行い、民間活力を導入した P F I 事業が着工し、現在は、官民さまざまな工事が地区内各所で進められております。

さらに 11 月には、キセラ川西まちづくり大使にプラントハンターとして海外でも活動されておられる西島清順さんを選出し、今後のまちづくりに貢献していただく予定です。

本市は、昨年 8 月に市制施行 60 周年を迎えました。この 60 周年を次代への飛躍に向けた起点として捉え、本市のさらなる発展に繋げていくためにも、中央北地区整備事業を最重要事業と位置付け、最後まで全力で取り組んで参りますので、尚一層のご理解、ご支援を賜りますようお願い申しあげます。

最後に、皆様にとりましてこの 1 年が幸多く、実り豊かな輝かしい年となりますよう心からお祈り申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



昨年一年を振り返って

今月号は、新年を迎え、昨年(平成26年)を振り返ってみましょう。
 昨年は、「川西市中央北地区整備事業」の起工式が4月に行われるなど、まさに、“事業が動き出した1年”でした。



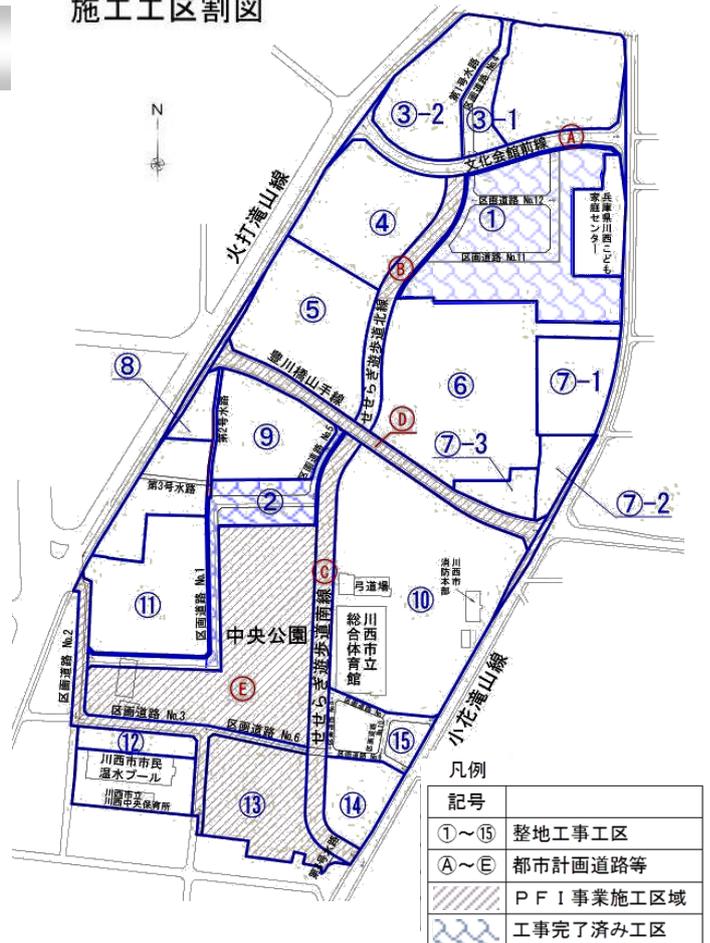
	内 容	キセラ川西ニュース
1月	・第90回まちづくり協議会計画検討委員会開催(1/14)	第37号発行(1/15)
2月	・第2回中央公園ワークショップの開催(2/2) ・第91回まちづくり協議会計画検討委員会開催(2/4) ・事業の計画内容が日本計画行政学会計画賞に入賞	第38号発行(2/25)
3月	・第92回まちづくり協議会計画検討委員会開催(3/4) ・第6回川西中央北エコまち協議会の開催(3/5) ・第3回中央公園ワークショップの開催(3/9)	第39号発行(3/25)
4月	・第93回まちづくり協議会計画検討委員会開催(4/8) ・川西市中央北地区「キセラ川西」整備事業起工式開催(4/14) ・第4回中央公園ワークショップの開催(4/20)	第40号発行(4/25)
5月	・第94回まちづくり協議会計画検討委員会開催(5/13)	第41号発行(5/29)
6月	・第95回まちづくり協議会計画検討委員会開催(6/3) ・第4工区内の整備工事がスタート ・中央公園ワークショップを踏まえた中央公園の検討案がまとまる	第42号発行(6/25)
7月	・第96回まちづくり協議会計画検討委員会開催(7/1) ・まちづくり協議会内に町名変更検討部会を設置(7/1) ・中央公園ワークショップ報告会を開催(7/14) ・旧川西市水防倉庫の解体工事に着手(7/22~8/22) ・第13工区整地工事に着手(7/28)	第43号発行(7/29)
8月	・市制施行60周年記念式典開催(8/1) ・第97回まちづくり協議会計画検討委員会開催(8/5) ・第2工区が完成(8/29)	第44号発行(8/27)
9月	・第98回まちづくり協議会計画検討委員会開催(9/9)	第45号発行(9/29)
10月	・第1回町名変更検討部会開催(10/1) ・第7回川西中央北エコまち協議会の開催(10/3) ・第99回まちづくり協議会計画検討委員会開催(10/7) ・第1工区が完成(10/31)	第46号発行(10/23)
11月	・まちづくり協議会通常総会及び市主催事業説明会の開催(11/1) ・第100回まちづくり協議会計画検討委員会開催(11/4) ・第2回町名変更検討部会開催(11/4) ・「キセラ川西まちづくり大使」に西畠清順氏を任命(11/6) ・第8回川西中央北エコまち協議会の開催(11/12)	第47号発行(11/27)
12月	・第101回まちづくり協議会計画検討委員会開催(12/2) ・第3回町名変更検討部会開催(12/2) ・川西市中央北地区低炭素まちづくり計画改定(案)に関するパブリックコメントを実施(12/12~1/13)	第48号発行(12/25)

今年の主な取り組み予定

今年は、以下に示すように、ほとんどの箇所で工事が行われることが予定されており、ますます“目に見える進捗”となります。

平成 26 年度に完了予定の箇所	④、⑬の整地工事
平成 26 年度下半期から着手しており、平成 27 年度も引き続き行う箇所	⑥、⑦-1、⑦-2の整地工事
平成 27 年度上半期から着手予定の箇所	③-1 の区画道路及び整地工事、③-2、⑤、⑧、⑨、⑩、⑪、⑫の整地工事、せせらぎ遊歩道南北線、豊川橋山手線、中央公園
平成 27 年度下半期から着手予定の箇所	⑦-3、⑭の整地工事、文化会館前線、区画道路No.2、3、6

施工工区割図



中央北歴史コラムーちょっとふるさと自慢（30）ー

川西の‘中心’の変遷をたどっています。ようやく、骨格となる鉄道とその駅が確定してきました。まだ、駅名には‘川西’が名乗れていません。大正 14 年（1925 年）10 月に、川西村は「町」に昇格します。人口は 16,047 人、3,472 世帯（第 2 回国勢調査）でした。その頃、能勢口駅を中心に、阪急（箕面有馬電気軌道が阪神急行電鉄と改称するのは大正 7 年）の線路をはさんで、北側には住宅街が、南には国道沿いに役所や商店街が形成され、町としての形態を整えてきました。この昔の「巡礼道」が川西町のメインストリートに変わっていきます。これが今日のように拡幅改修されたのは昭和 10 年以降のことです。昭和 12 年には、町役場の隣にあった裁縫実修学校が、付近に料亭やカフェの出現で、辻への移転を余儀なくされています。この頃から戦中・戦後にかけてこの地区の人口急増と過密化が進みます。

昭和 29 年（1954 年）8 月には町村合併促進法に基づき、川西町、多田村、東谷村の 3 町村が合併し市制を実施（人口 33,741 人、7,490 世帯（住民登録人口））し、市庁舎を、駅北の現在の西側の地に移転新築し、この一面の田圃地帯を「中央町」と名付けました。このことは、すでに過密化に対する新しい都市づくりの第一歩であったといえます。

「巡礼道」とは、奈良時代に徳道上人が作ったとか、平安時代に花山法皇が作ったとの伝承のある西国三十三所観音霊場巡りの道筋です。那智の青岸渡寺が第 1 番札所で、岐阜華厳寺に至る三十三カ所です。箕面市の 23 番札所勝尾寺から宝塚市の 24 番札所中山寺、25 番の播州清水寺に至るまでの道筋を巡礼道と呼んでいます。

参考：「川西史話」（川西市史編集室）

中央北整備部からのお知らせ

🌸 工事に伴う通行止めのお知らせ

この度、中央北地区土地区画整理事業に伴う2号水路（敷き）工事のため、市道43号を通行止にて工事を行います。つきましては右図のとおり迂回していただきますようよろしくお願いいたします。

工事期間 : 平成27年2月初旬から
平成27年6月下旬予定

通行止期間 : 平成27年2月下旬から
平成27年6月下旬予定

※尚、工事完成後につきましては、車両の通り
抜けはできません。



第103回 川西市中央北地区まちづくり協議会 計画検討委員会の開催お知らせ（協議会員どなたでも参加できます）

日時：平成27年2月3日(火) 17:30～ 場所：市役所2階 202会議室

第5回 まちづくり協議会 町名変更検討部会の開催お知らせ

日時：平成27年2月3日(火) 上記終了後 場所：市役所2階 202会議室

建築物の建築などを行う場合、土地区画整理法第76条許可申請・地区計画の届出が必要です。

登記されていない借地権がある方、権利者が死亡され名義変更されていない方の申告等を引き続き受け付けています！

権利の移動があった場合や、住所氏名の変更があった場合はご連絡を

上記の申告等や「阪神間都市計画事業中央北地区特定土地区画整理事業」について質問などがございましたらご連絡ください。

川西市 中央北整備部 中央北推進室 地区推進課

TEL : 072-740-1214 FAX : 072-740-1330

日時 : 午前9時～午後5時半 (ただし、土曜・日曜・祝日は除きます)

HP : <http://www.city.kawanishi.hyogo.jp/machi/cyuoukitaseibi/index.html>